

# 応援します！あなたの創業



## お惣菜 お弁当 こちゃん

六原森合 7-4 (小さなプレハブ)

☎ 0197-43-2423

Open 午前 11 時から午後 2 時

土・日・祝日は定休日 (臨時休業有)

六原で手作りお弁当の販売・配送を行う「お惣菜 お弁当 こちゃん」。昨年5月13日にオープンし、ついに1周年を迎えました。石川静江さんと村上真理子さんが二人三脚で切り盛りするこの店は、石川さんのご家族や地域の方々が育んだ町内産の新鮮な野菜や美味しいお米を使った「温かみのある味」が評判です。

■創業のきっかけは「地域の食を守りたい」という想い

北上市の老人ホームで栄養士兼調理師として勤務した経験から、「地域の独居の方々の見守りを兼ねて、安心・安全な食事を届けたい」と一念発起。商工会への相談を経て、夢を実現させました。

■地域に愛される「こちゃんの店」

店名の由来は、同じ場所で「つけもの工房こちゃん」を営んでいた代表のお母様(高橋好子さん)から。地域の方々からは今も「こちゃんの新しいお店」として親しまれています。

■「やさしい味」が口コミで広がる旬の食材を活かした日替わりメニューが特徴

「昔、産直るくちゃんで作っていた『やさしいお弁当』を参考にし、かつおお弁当を作っていた地域の方々から出汁の取り方を教わっています。どんな方が食べても『やさしい味』だと感じてほしい」という想いが込められています。その評判は、なんとSNSを使わず口コミだけで広がりました。彩り豊かなお弁当は満足度も高く、一度味わうとリピーターになる方が続出しています。お客様の要望から生まれた定番メニューや、人気の丼ぶりは「開店1時間で完売」することも珍しくありません。

■「1つからでも届けます」その想いが地域の絆に

「配送できるエリアは限られますが注文があれば1つからでもお届けしています。お客様から『美味しかった』と直接言葉をいただけるのが一番のやりがいです」と石川さん。現在は「自分たちのペースで、丁寧に作り続けたい」と、変わらぬ姿勢で厨房に立つお二人。運が良ければ、お店で「ラッキーメニュー」に出会えることもあるかもしれません。愛情いっぱいのお弁当、ぜひ一度味わってみてはいかがでしょうか？

町では、「創業支援等事業計画」を策定し、金ヶ崎町商工会や関係機関と連携して、創業を希望する人に対して支援をしています。

### ◎創業等支援事業補助金

【対象】 ▶ 町内に事業所等を設置すること ▶ 申請年度内の創業または創業の日から1年を経過していないこと ▶ 商工会の経営指導を受けたのち、事業計画の確認を受けること ▶ 商工会に加入すること

【対象経費】 ▶ 土地賃借料、建物賃借料及び購入費 ▶ 事業所等の増改築費 ▶ 設備、備品購入費及び賃借料 ▶ 広告宣伝費

【補助率】 対象経費の3分の2 (39歳以下の若者と女性は10分の9) 上限50万円

